

標準型救急車の高規格化改造



標準型救急車（通称2B型）の高規格化改造の一例です。

右側ドアミラーにも補助ミラーを増設してあります。

ポジションランプは、LEDに変更
フロントバンパー側面は、ウィレン製 T I O N -
M I N I シリーズ



補助赤色赤色点滅灯の増設

大阪サイレン製 LFA-160をバックドアのなるべく上で、
なるべく外よりに取付

再帰性に富んだ反射材（3インチ）とその上下にも
ビーズ式反射材を貼り付け夜間の安全性を増やしました。



ルーフサイド収納庫は、物を入れ易いように
スクエア型で製作しております。

アシストグリップ右壁前後に装備

各医療機器取付金具の製作

バックボード収納庫の扉は、ストレッチャーや傷病者の
左腕が当り難い凹み形状にしてあります。（アルミ製）

防振架台は(株)赤尾オリジナルST BASE
（耐荷重280kg、JIS適合）



左ルーフサイド収納庫は、頭をぶつけ難いように
高さを低く設定してあります。

※ガラス窓は、今回のご要望でスリガラス無し仕様です。



助手席後部パーティションと収納庫は、ご要望に応じて製作しております。

ベルトは汎用性を持たせるため、1m以上で取付

消火器も取り出しし易い位置に移設しました。



縦型収納庫内部には、多段階調整式の荷棚を設置



バックドア下部にLED灯を2個取付けし、
スイッチは、左横向き席の後面に取付けてあります。



運転席後部の補助地図入れ (A3)

インバーターは、正弦波350～600Wとなります。



パトライト製サイレンアンプ

ナビ+TVは、走行中も操作可能なように強制スイッチを増設してあります。



床面は全てコーキング塗布を標準としております。